

WEST☐ Generate Collection☐ Print

L13: Entry 8 of 21

File: JPAB

Nov 4, 1998

PUB-NO: JP410293965A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10293965 A

TITLE: TECHNIQUE FOR SIMULTANEOUSLY PRESERVING (VIDEO RECORDING, SOUND RECORDING)

PLURALITY OF TV PROGRAMS AND RADIO PROGRAMS, AND TECHNIQUE FOR REPRODUCING PRESERVED PROGRAMS

PUBN-DATE: November 4, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

ENOMOTO, MASASHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

ENOMOTO MASASHI

APPL-NO: JP09132718

APPL-DATE: April 17, 1997

INT-CL (IPC): G11 B 20/00; H04 N 5/92; H04 N 5/937

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To preserve a plurality of programs desired to look at or listen to with one video recording or sound recording storage preserving device even when the plurality of programs that a user wants to look at or listen to are broadcasted simultaneously by simultaneously video recording, sound recording the plurality of TV programs and radio programs.

SOLUTION: Although many program are broadcasted by diffusion of digital broadcasts, the cases that a plurality of programs that the user desires to look at are broadcasted simultaneously occur. A usuality of preserving device can preserve only one program. Then, for simultaneously preserving the plurality of programs, receiving programs 3 are preserved in temporary storages 2, and the programs preserved in these temporary storages 2 are preserved successively in a storage medium 1, and simultaneous preservation of the plurality of programs are made possible. Then, since the programs are preserved dividedly in the storage medium 1, the divided programs are connected to each other in the temporary storages 2, and these programs are reproduced. Thus, the plurality of programs are preserved by one preserving device.

COPYRIGHT: (C) 1998, JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-293965

(43) 公開日 平成10年(1998)11月4日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

F I

G 1 1 B 20/00

G 1 1 B 20/00

B

H 0 4 N 5/92

H 0 4 N 5/92

Z

5/937

5/93

C

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号 特願平9-132718

(22) 出願日 平成9年(1997)4月17日

(71) 出願人 595110977

榎本 昌史

神奈川県津久井郡相模湖町与瀬1064

(72) 発明者 榎本 昌史

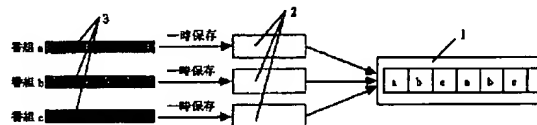
神奈川県津久井郡相模湖町与瀬1064

(54) 【発明の名称】 複数のテレビ番組やラジオ番組を同時に保存（録画、録音）する技術および、保存された番組を再生する技術

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】同時に複数の番組を保存する事である。デジタル放送の普及により多くの番組が放送されるようになるが、利用者が見たい番組が同時に複数放送される場合がある。従来のテレビ番組やラジオ番組を録画や録音する装置（以下、保存装置とする）では、同時に複数の番組を保存できない為、同時に複数の番組を保存したい場合は、複数の保存装置を用意するか、保存を諦めるしかなかった。本発明は、1つの保存装置で同時に複数の番組の保存を可能にする技術である。

【解決手段】番組を一時保存する一時記憶装置2と、記憶媒体1で構成される。



1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数のテレビ番組やラジオ番組を同時に保存（録画、録音）する技術

【請求項2】記憶媒体に、分割されて保存（録画、録音）された番組を再生する技術

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、テレビ番組やラジオ番組を録画、録音する装置（以下、保存装置とする）および、記憶媒体に分割されて保存された番組を再生する装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の保存装置は、1つの保存装置で同時に1つの番組しか保存出来なかった。図1に従来の保存装置の保存方法を示す。従来は、1つの記憶媒体に受信した番組を直接保存していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】デジタル放送の普及により多くの番組が放送されるが、利用者の見たい番組が同時に複数放送される場合がある。従来の保存装置では、同時に1つの番組しか保存できなかった為、利用者が同時に複数の番組を保存したい場合、複数の保存装置を用意するか、保存を諦めるしかなかった。

【0004】本発明は、1つの保存装置で同時に複数の

番組を保存する技術である。

【0005】

【課題を解決するための手段】従来の録画方法は、受信した番組を直接記憶媒体に保存していた（図1）。図2に本発明による保存方法を示す。本発明は、受信した番組を一時記憶装置に保存し、一時記憶装置に保存された番組を順次記憶媒体に保存する事で、複数の番組の同時保存を可能にする。

【0007】図3は本技術により保存された番組の再生方法を示す。本技術により番組は記憶媒体に分割して保存されるので、分割された番組を一時記憶装置内でつなぎ合わせ再生を行う。

【0008】

【発明の効果】この発明により、利用者が見たい番組が同時に複数放送される場合にも、1つの保存装置で複数の番組の保存が可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】従来の保存方法

【図2】本発明の保存方法

【図3】本発明の再生方法

【符号の説明】

1. 記憶媒体

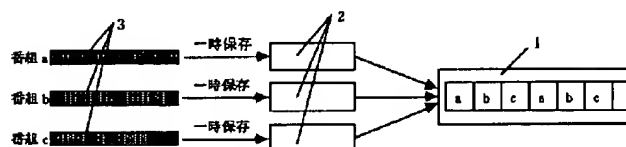
2. 一時記憶装置

3. 受信番組

【図1】



【図2】



【図3】

